

平成三十年二月二日より

展 観 目 録

「季節の道具の取り合わせ」

表千家北山会館

京都市北区上賀茂桜井町61番地
075・724・8000

<http://www.kitayamakaikan.jp>

◎ 展示室

掛物 上村淳之筆 雪二尉鶴(じょうびたき)ノ絵

而妙齋箱

皆具 而妙齋好 金彩竹

善五郎造

棚 元伯好 丸卓 而妙齋在判

一閑作

掛物 即中齋筆一行「柳色含春姿」

硯箱 而妙齋好 薦マキ工薦古木 同在判

近左作

掛物 即中齋筆一行「一千年色雪中深」

茶碗 而妙齋自画 犬ノ絵 贊「初笑」 (平成六年)

即全造

而妙齋自画 犬ノ絵 贊「好日」 (昭和五十八年)

即全造

而妙齋自画 犬ノ絵 贊「初笑」 (平成十八年)

善五郎作

掛物 而妙齋筆「初笑」ノ字 猶有齋筆 犬ノ絵 (平成十八年)

茶碗 而妙齋筆 犬画賛「福笑」 (平成十八年)

吉左衛門作

掛物 而妙齋筆一行「雪裏一枝春」 表具好

水指 祥瑞写 十二支

即全造

雪ダルマ (平成六年)

即全造

竹二犬 三笑 (平成十八年)

善五郎造

掛物 而妙齋筆 犬画賛「萬里春」 (平成六年)

而妙齋箱

花入

有馬 青磁 鯉耳

惺齋箱

炉 縁

惺齋作 竹一重切 銘 氷柱
白檀塗 即中齋在判

掛物

而妙齋筆 犬画賛「花笑」 (昭和五十七年)

菓子器

鷹ヶ峰塗堆朱 華ノ字食籠

蓋 置

而妙齋好 緑釉 竹

吉左衛門作

而妙齋好 黒釉 竹 同在判

吉左衛門作

菓子器

而妙齋好 蝦夷ニボホ 一対
竹 ヤシ形

即全造

即中齋箱

茶 器

内朱 メロン
白ヌリ 糸目中棗 而妙齋在判

宗哲作

即中齋好 芽張柳大棗 同在判

一閑作

香 合

即中齋好 梅蒔絵 金林寺 同在判
犬鞠

即全造

犬

覺々齋好 ブリブリ 惺齋在判

利齋作

而妙齋好 宝尽結文 同在判

正玄作

◎ 呈茶ロビー

掛物

而妙齋賛「天下春」池坊専永筆 牛二梅ノ絵

即中齋筆 横物「千里同風」額装

◎ 立礼席

掛物

而妙齋筆横物「寒梅月団々」

花入

今戸焼 信楽写 ウズク丸

而妙齋好

扇面立礼卓

釜

瓢形

浄中作

水指

萬古焼 赤絵 唐子唐草

茶器

即中齋好 青漆内銀 朱蓬菜ノ絵中棗

宗哲作

茶碗

吉左衛門作 赤 銘 美事延年

而妙齋箱

替

乾山写 犬 (昭和五十七年)

即全造

而妙齋箱

茶杓

竹

建水

唐銅 独楽ツナギ

盖置

黄釉 雲鶴ノ絵

正全造

惺齋箱